

大阪市立 弘 濟 院

〒565-0874

大阪府吹田市古江台6丁目2番1号

TEL (06) 6871-8002

FAX (06) 6872-0549



沿革

「弘済院」は、その前身を「財団法人弘済会（※）」といい、明治42年に大阪市北区で発生した大火の際の御下賜金と市民等からの義捐金の残額を基金として、大阪府知事、大阪市長及び大阪朝日（現在の朝日新聞）・大阪毎日（現在の毎日新聞）の両新聞社社長が発起人となり、大正元年8月に設立されました。

弘済会は、大阪慈恵病院やその他の事業を継承して、現在の大阪市生野区生野東を中心に、市内各所で授産、養老、育児、病院などの事業を総合的に進めてきました。その後、要介護者の激増などにより施設を拡充する必要が生じたため、昭和9年に大阪府三島郡山田村（現在の吹田市古江台）に山田事業所を設置し、在来の事業所とともに大阪市の救済事業に重要な役割を果たしてきました。

昭和19年4月に大阪市が「財団法人大阪市弘済会」（昭和16年に改称）からこれらの事業を引き継ぎ、「大阪市立弘済院」として運営を開始しました。戦後、生活保護法や老人福祉法などの施行や時代の要請により、逐次整備を進めてきましたが、千里ニュータウンの開発（昭和36年着工）と大阪万国博覧会の開催（昭和45年）を契機に、施設周辺が画期的な変貌を遂げ、本院もこれと並行して建物の改築整備などによる近代化を図ってきました。

さらに、近年のわが国の急激な高齢化社会の到来に伴い、平成2年に認知症専用棟として第2特別養護老人ホームを開設し、また、平成17年4月に第1特別養護老人ホームの建替えを行い、増大する認知症高齢者をはじめとする高齢者の福祉・医療の市民ニーズに応えるべく施設の充実に努めてきました。

※「弘済会」の名称は、明治44年2月御下賜の勅語の中の「施業施療以て済生の道を弘めんとす」の御句から、「弘済」の2字を戴いたものです。

施設へのアクセス



交通アクセス 阪急千里線山田駅下車徒歩9分（約700m）
大阪モノレール山田駅下車徒歩7分（約500m）

弘済院のあゆみ

大正 元 (1912) 年 8 月	財団法人弘済会設立許可 (明治44年8月申請)
大正 2 (1913) 年 5 月	養老、育児、授産、救療事業開始
昭和 9 (1934) 年 4 月	山田事業所 (現所在地) 竣工
昭和16(1941) 年 6 月	財団法人大阪市弘済会と改称
昭和19(1944) 年 4 月	弘済会の全施設を大阪市が引き継ぎ、市立弘済院と改称
昭和41(1966) 年12月	特別養護老人ホーム (旧 第1特別養護老人ホーム) 建設
昭和42(1967) 年 6 月	児童、更生 (救護ホーム)、老人の各ホーム建設
昭和44(1969) 年 3 月	附属病院建設
昭和63(1988) 年 3 月	寿楽館 (要介護高齢者処遇技術研修等施設) 建設
平成 2 (1990) 年 3 月	第2特別養護老人ホーム (認知症専用棟) 建設
平成13(2001) 年 3 月	救護ホーム廃止
平成17(2005) 年 4 月	第1特別養護老人ホーム建替 (定員230名→270名)
平成18(2006) 年 4 月	児童ホーム、子ども青少年局に所管換え (指定管理者が運営)
平成23(2011) 年 4 月	第1特別養護老人ホーム、指定管理者による管理運営に移行
平成26(2014) 年10月	老人ホーム廃止
令和 4 (2022) 年4月	第1特別養護老人ホーム民間移管